

米沢東 普通科進学型単位制のビジョン

1 育てたい生徒像

「教育精神」、「教育目標」を基盤とし、単位制への移行を機に、本校が今後育てていきたいのは、このような生徒です。

自らのキャリア形成の状況に向き合いながら、主体的かつ段階的に学びを積み重ねていくことのできる生徒

大学進学率が一層上昇する中で、将来進学を目指す皆さんが、一人ひとりの生き方や社会の中での役割について十分自覚しながら、一歩一歩着実に学んでいってほしいと、本校は考えています。

2 目指す学校像

- ① 知・心・体の教育が調和し、創造性あふれる学校
- ② 生徒同士がそして生徒と教師が生き生きと学び合う学校
- ③ 個性を伸ばし、夢や進路希望を達成できる学校
- ④ 地域社会とのつながりの中でたくましく成長できる学校

本校は、これまでも特色ある進学校として教育活動の推進と生徒の進路希望の実現に取り組み、地域のみなさまからも「学びたい学校」、「入学させたい学校」として高い評価を得てきました。今後さらなる躍進を遂げるために、一人ひとり進路意識の深まりや学習の成果によりそった学習指導を充実させることのできる、新しい進学型単位制を目指します。

- ① 国公立大学進学希望者の進路志望に応える教育課程の編成
- ② 伝統と校風を生かし、医療系、芸術系、体育系など特色ある進路志望にも対応できる教育課程の編成
- ③ 進路や学習の習熟度など個に応じた指導の充実に資する教育課程の編成



「一人ひとりの学びと未来を支え育てる進学型単位制高等学校」

||

「キャリア形成単位制高校」

3 教育課程のあらまし

(1) 選択系列

文系

理系

大学進学等の進路志望に向け、一人ひとりの生徒が学習する科目がより適切に選択できるよう、2年次以降に文系、理系の選択系列を設定します。

(2) 履修科目

共通履修科目

必修履修科目を中心として、すべての生徒が履修すべき科目を共通履修科目(含一部教科の選択科目)とし、基礎力の定着を図ります。

自由選択科目

具体的な進路志望に応じて選択履修できる自由選択科目群を設定します。

(3) 卒業までに修得すべき教科・科目の単位数

各年次における教科・科目の履修単位34単位(含総合的な学習の時間1単位)、計102単位のうち、卒業までに修得すべき各教科・科目の単位数を、83単位とします。

(4) 2学期制と学期毎の単位認定

2学期制

(前・後期制)

段階的な教科選択

学習の到達状況や進路研究、学習を通して得た興味・関心などに照らしながら、自らの知識を深め、技能を磨いていくために学習の必要性がより高いと判断できる科目(指導)の選択することができるようになります。

学期毎の単位認定

教科・科目によっては、学期毎に細分化して単位認定を行うことで、生徒個々の学習の到達状況や、進路意識の深まりにともなう学習の成果を、学期毎に評価します。そのことによって、生徒個々のキャリア形成を助ける(生徒一人ひとりのキャリア形成状況を確認しながら、個々の将来に向けた意欲的な学びを育てる)ことができると考えています。

(5) 1単位時間と日課

47分7校時授業



文武両道の実現

1単位時間は47分で、1日7校時です。密度の濃い週35単位時間を確保することで、学習の習熟を図るために必要な授業時間を維持するとともに、生徒の学習ニーズに応える多様な選択科目も設定することができました。

7校時でも放課後の活動は従来どおりです。学校教育活動が育むべき生徒の自主性や創造性、キャリア教育の基盤にも通ずる社会性や集団における協同の大切さを学ぶための様々な活動（生徒会活動や部活動など）の時間も十分に確保し、学校全体の総合的な活力の維持、向上を図ることができるものと考えています。

(6) 習熟度別・少人数指導

多様な選択科目群



習熟度別・少人数指導

多様な自由選択科目群を設けることによって、各科目の選択者数が細分化され、より多くの科目で、少人数を対象とした授業クラス編成ができます。また、英語、数学、理科について、習熟度別・進路目標別のクラス編成（選択科目群）を数多く設定することで、個に応じた指導の充実を一層強化することができます。

(7) 学校設定科目

学習の到達状況や、進路意識の深まりに伴う目標の具体化に即した段階的な科目履修が可能になるように、本校独自の科目として、多くの学校設定科目を設定しました。

(8) 総合的な学習の時間

キャリア教育の充実を目指す進学型単位制への移行に伴って、本校の「総合的な学習の時間」計画を見直し、学校全体としての取り組みを充実させていきます。

〈教育課程表と履修例及びQ & A もあわせてご覧ください〉